学校番号	３００１

令和５年度　フラワーファクトリ科

教科	農業	科目	草花	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「草花」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業の栽培分野（草花）における栽培技術や販売、利用について体験的に学ぶ実習科目です。バラや観葉植物、ポットマムを主な教材としてその生理・生態的な特性を知ることで、草花の栽培や繁殖技術、また出荷に至るまでについて学びます。またフラワー装飾についても草花の特性を生かし、目的に応じた作品制作をします。実習の中で自ら課題を発見し、その解決のため、工夫や改善を行い、実践的な能力と態度を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

・草花の生産と経営に必要な技術を習得し、草花の特性や生産に適した環境を理解する。
・草花の品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	草花の生理・生態的な特徴や栽培管理に関心を持ち、草花の特性に応じた栽培管理を意欲的に行うとともに、環境と調和した持続的な農業生産を視野に栽培技術の向上と工夫を図る態度を身につけている。	草花の栽培管理や生産物の商品化や流通など経営面を多面的に考察し、草花の特性に応じた栽培管理を科学的に考察・判断するとともに、合理的な栽培管理や品質の向上を図る実践的な能力を身につけている。また、目的に応じた装飾方法を判断し、表現できている。	栽培管理、施設の利用、栽培環境の調節など草花の栽培と経営に関する基本的な技術を身に付け、栽培における観察や栽培評価から経営状況を判断・考察し、問題点や改善点について正確に表現する。 また、草花の特性を生かし、目的に応じた作品制作を行う。	草花の特性や栽培管理施設の利用、栽培環境の調節など草花の栽培と経営に関する基本的な技術を身に付け、栽培技術や栽培管理を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノート レポート 自己評価	学習状況の観察 ノート レポート 自己評価	学習状況の観察 ノート レポート 自己評価 制作作品での評価	学習状況の観察 ノート レポート 自己評価 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	専門技術 経営管理	栽培管理の知識と技術 経営管理の知識と技術	○ ○	 ○	○	○	a:時期に応じた専門技術と経営管理に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:時期に応じた専門技術と経営管理における諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、判断・表現している。また、目的に応じた装飾を判断し、表現できている。 c:時期に応じた専門技術と経営管理について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。また、作品制作を通して、植物の特性に応じた装飾技術を身に付けている。 d:時期に応じた専門技術と経営管理について理解し、基礎的・基本的な知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査 制作作品での評価 自己評価
2学期	専門技術 経営管理	栽培管理の知識と技術 経営管理の知識と技術	○ ○	 ○	○	○	a:　時期に応じた専門技術と経営管理に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:　時期に応じた専門技術と経営管理における諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、判断・表現している。また、目的に応じた装飾を判断し、表現できている。 c:　時期に応じた専門技術と経営管理について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。また、作品制作を通して、植物の特性に応じた装飾技術を身に付けている。 d:　時期に応じた専門技術と経営管理について理解し、基礎的・基本的な知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査 制作作品での評価 自己評価
3学期	専門技術 経営管理	栽培管理の知識と技術 経営管理の知識と技術	○ ○	 ○	○	○	a:　時期に応じた専門技術と経営管理に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:　時期に応じた専門技術と経営管理における諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、判断・表現している。また、目的に応じた装飾を判断し、表現できている。 c:　時期に応じた専門技術と経営管理について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。また、作品制作を通して、植物の特性に応じた装飾技術を身に付けている。 d:　時期に応じた専門技術と経営管理について理解し、基礎的・基本的な知識を身につけている。	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査 制作作品での評価 自己評価

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。